

桜・菜の花・春がすみ：

由布岳を背景とした別府川沿いには、のどかな春景色が満ち溢れています



撮影：2007年4月（大分県由布市）

◆湯布院の観光入れ込み客数はこの20年近く年間400万人を維持しています。湯布院駅からまっすぐと続く“目抜き通り”の賑わいは渋谷・原宿を思わせます。のぼり旗が目立つ安っぽい街並み越しの由布岳の景観は、訪れた人の目にはどう映るでしょうか。

◆本多静六博士が80年前に地元の小学校で開いた講演会で、まちづくりや公園づくりの基本的な考え方を述べたといいます。「いつも清浄な空気を呼吸していること」「十分な日光にあたること」「いつも新鮮な食物をおいしく食べること」の3点をまず心がけるべきだと説いています。

国土文化研究所 特任研究員 岡村幸二（JRRN会員）